



純血種を守る



世界にはたくさんの犬の種類が存在し、その種類ごとに特性や気質が違います。日本では、純血種と他の純血種 2 種を繁殖させた混血種が人気となっていますが、混血種は両親の欠点と欠点を引き継いで産まれてくるリスクもあります。

取材協力、情報・写真提供：
Canine Association of Western Australia

Australian National Kennel Council Ltd (ANKC) の西豪州の支部的役割を果たしている Canine Association of Western Australia にお話を聞きました。

Q

Canine Association of Western Australia (Dogs West) の活動内容をお聞かせ下さい。

A

まず、西豪州における純血種犬の登録機関となっています。そして、繁殖のための倫理規定を定め、当協会が開催している各種アクティビティを通して飼い主や犬への教育・指導を行っています。また、イベントなども開催して、参加者となる飼い主と犬との関係強化を図っています。

Q

どのように純血種を守っているのですか？

A

当協会より認可されたブリーダーへ、12 ヶ月以上といった繁殖前の犬の年齢制限、18 ヶ月で出産は 2 回まで、8 週齢規制といった新しい家族の元へ出される子犬の年齢、新しい家族へ提供されるべき子犬の情報提供、といった規定に従うよう働きかけています。また、一部の品種では健康診断が必須で、他の品種でも推奨されています。これらは、ブリーダーの専門家が集う会議でも実施されることが強く謳われていますので、それらも問い掛けながら純血種を守ろうと動いています。



© Canine Association of Western Australia

ダンスドッグのコンテストで音楽に合わせて踊る犬と出場者。



Canine Association of Western Australia (Dogs West)

Chief Executive Officer

Ann Rushby

アン ラッシュビー さん

長年にわたり西オーストラリア州の犬やオーナー達へより良い関係を教育・指導することに尽力し、自身もブリーダーとして純血種を繁殖させてきた。

Q

オーストラリアでの純血種は何種類が登録され、西豪州では何匹ぐらいの純血種が登録されているんですか？

A

オーストラリアでは、約 180 種の純血種が登録され、西豪州では 2014 年に 5,478 匹、2015 年に 5,381 匹、2016 年には 6,073 匹と横ばいの年もありますが、年々増加傾向にあります。ただ、この数字はあくまでも当協会が把握している数字なので、間違いなくその数字以上だと思います。

Q

同協会では、飼い主や犬への教育・指導はどのように行っていますか？

A

各地域に根差したドッグ・クラブと提携し、『しつけクラス』などを当協会の敷地などで定期的の実施しています。これは、犬と飼い主が共に学ぶクラスですが、公共の場での犬の振舞いは飼い主の責任に帰属することも十分伝えて行います。また、当協会に登録している認可されたブリーダーは、飼い主となるオーナーに子犬の育て方や子犬からのしつけ方法などといった情報を継続的に提供するように促しています。

Q

オーストラリアの人気犬種を教えてください。

A

ラブラドル・レトリバー、フレンチ・ブルドッグ、ゴールデン・レトリバー、ジャーマン・シェパード・ドッグ、スタッフォードシャー・ブル・テリアですかね。



© French Bulldog Awareness group of Western Australia

日本でも人気の純血種のフレンチ・ブルドッグ。

Q

最後に、犬がほしいと考えている方へアドバイスを。

A

私自身もブリーダーですが、認可を受けたブリーダーから購入して下さい。最近ではインターネットや個人売買で犬を購入している人もいますが、インターネットで決算後、詐欺にあったり、個人売買の犬が健康障害であったりといった問題が発生しています。例えば、毛の色が一般的なものではなく、他とは違うことを求めて購入したが、実は健康障害があったから色が他とは違っていたという事例も報告されています。私が知っている限りでは、その色はシルバー・グレーで、見ようによっては青っぽくも見える色でした。まずは、認可されたブリーダーと連絡を取り、子犬の母親も自分の目で見てから購入しましょう。認可されたブリーダーからだ購入後でもそのブリーダーからいろいろとアドバイスを受けることができるので、信頼のもてる犬を購入することができると言えるでしょう。



© Canine Association of Western Australia



© Canine Association of Western Australia

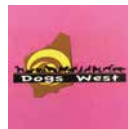
アジリティを競うコンテストでバナーを飛び犬。

Q

日本では最近、混血種に人気が集まっています。その傾向をどう考えますか？

A

当協会では、体質や生態、健康面において長い間の検査結果を経て、純血種を奨励することに至っています。混血種の場合、もし両方の悪い面が掛け合わされたとしたら、気質や健康面に問題を抱えている可能性があることは理解しておくべきでしょう。



Canine Association of Western Australia (Dogs West)

住所 : 602 Warton Rd. Southern River
電話 : 08 9455 1188
web : www.dogswest.com/dogswest/Home.htm



犬の純血種を登録・管理し、また犬のイベントや大会、飼い主や犬への教育指導などを行っている協会。